

清掃業務実施基準表

NO. 1

作業箇所	日常清掃		定期清掃			
	作業内容	回数	作業内容	回数 (R7年度)	回数 (R8年度)	回数 (R9年度)
玄関ホール 廊下 階段 ロビー	床は、ほうき又は化学処理したモップ等による掃き掃除とする。汚れがひどい場合は水拭きをする。 玄関マットの掃除。 手すりの拭き掃除。 金属部分の空拭き。 扉、窓台の拭き掃除。 灰皿、屑入れの内容物の処理。	毎日	床は、ほこりを除いた後、洗浄し、モップ等で水拭きを行う。 金属部分は、専用クリーナーで錆、汚れを落とし、乾布仕上げを行う。	年1回 〃	年2回 〃	年1回 〃
洗面所 トイレ	床は、掃き掃除とする。汚れがひどい場合は、モップ等による掃き掃除とする。 茶がらを処理し、その容器を洗浄する。 扉、間仕切り、窓台の清掃。 衛生陶器類、洗面台の洗浄。 鏡は、空拭き仕上げとする。 トイレットペーパー、水せっけんの補充。 汚物入れ等の内容物の処理。	毎日	床は、モップ等による掃き掃除とし、汚れがひどいときは、洗浄し、水拭きを行う。 洋便器のウォシュレット等の清掃。	年1回 〃	年2回 〃	年1回 〃
事務室 研修室等	床は、ほうき又は化学処理したモップ等による掃き掃除とする。	週2日	床は、ほこりを除いた後、洗浄し、モップ等で水拭きを行う。 畳の部屋については、ほこりを除いた後、洗剤で水拭きする。	年1回 〃	年2回 〃	年1回 〃
	屑入れの内容物の処理。 流し台、洗面台の清掃。 電話器、金属部分の空拭き。 扉、窓台の拭き掃除。	毎日				
			ほこりがひどいときは、拾い掃きをする。	必要の都度随時	必要の都度随時	必要の都度随時

清 掃 業 務 実 施 基 準 表

NO. 2

作 業 箇 所	日 常 清 掃		定 期 清 掃			
	作 業 内 容	回 数	作 業 内 容	回数 (R7年度)	回数 (R8年度)	回数 (R9年度)
構 内	落葉、ごみの処理 掃き清掃	毎 日 週 1 日	芝生内の除草（除草剤を散布しない） 芝刈り 除草、排水溝の土さらい、植込みの笹・つる草の除去	必要の都度随時 — 年 1 回	必要の都度随時 年 2 回（4月 ～9月の間） 年 2 回	必要の都度随時 年 2 回（4月 ～9月の間） 年 1 回
窓ガラス・網戸			窓ガラスは、両面を洗剤で汚れを落とし、乾ふきで仕上げる。 網戸は、両面を洗剤で汚れを落とし、水洗いをする。	年 1 回 〃	年 2 回 〃	年 1 回 〃
エアコン・FF式石油暖房機 フィルター			ほこりを除去する。	年 1 回	年 2 回	年 1 回
換 気 扇			ほこりを除去する。 汚れのひどいものは、適宜の方法により汚れを落とす。	年 1 回	年 2 回	年 1 回
照 明 器 具			天井直付けの器具については、球及び笠の内側の汚れを洗剤で拭く。 天井吊り下げの器具については、球及び笠の内、外側の汚れを洗剤で拭く。	— —	年 1 回 〃	年 1 回 〃
天井、壁面			天井用ハタキ、ブラシ等で塵払いをする。 腰壁については、塵払いをして、汚れのひどいものは、適宜の方法により汚れを落とす。	— —	年 1 回 〃	年 1 回 〃
ごみの処理	庁舎等から排出されたごみは、所定の場所に集積する。	毎 日				